

鳥海ダムだより

国土交通省 東北地方整備局 鳥海ダム工事事務所

第42号

2017.11.8発行

「鳥海ダムの建設を促進する市民の会」による 「胆沢ダム」の視察研修が行われました!

～ 鳥海ダムの工事中・完成後を見据えた観光振興先進地域の視察 ～

平成29年10月19日(木)に「鳥海ダムの建設を促進する市民の会」による「胆沢ダム(岩手県奥州市)」への視察研修が行われました。

視察研修には、由利本荘市の担当職員と鳥海ダム工事事務所の職員が同行し、鳥海ダム建設事業の最新情報についても説明を行いました。

「市民の会」は、由利本荘市内の各種団体代表者で構成されており、今回の視察研修には11名が参加されました。

「胆沢ダム」の視察目的は、近年完成したダムとその展望施設を視察することによって、ダムの大きさや周辺環境を体感するとともに、工事中・完成後を見据えて観光振興先進地域のイメージを膨らませることです。

当日は、紅葉には少し早い木々の色合いでしたが、広大なダム湖を見下ろせる展望施設において、観光振興に向けた様々な意見が交わされていました。



▲小嶋副所長による鳥海ダム建設事業の説明状況



▲胆沢ダム展望施設(奥州湖眺望台)の視察状況



▲胆沢ダムのダム天端からの眺望を視察する「鳥海ダムの建設を促進する市民の会」

鳥海ダムダムサイト&近隣の風景

～ 職員が現場に行った時に「パシャリ!」と写真撮影 ～



▲林道大膳ヶ沢線からの鳥海ダム建設予定地の眺め
(写真右下は、現地に設置した説明ボードです)



▲見頃を迎えた紅葉と法体の滝

鳥海ダム工事事務所 工務課 職員紹介

渡邊 専門職 (後列左側)

鳥海ダムの早期完成に向け、アレコレ頑張ります。

遠藤 工務第二係長 (後列中央)

環境影響評価の手続きやそれに伴う環境調査を担当しています。よろしくお願ひします。

堀井 工務第一係長 (後列右側)

職場及び関係者の皆様との「和」を大切にしながら、事業の進捗に取り組んでまいります。



今泉 建設専門官 (前列左側)

鳥海山の豊かな自然と美味しい日本酒で喉を潤し、ダム建設事業に少しでもお役に立ちたいと思いますので、よろしくお願ひいたします。

沼倉 工務課長 (前列中央)

今年度の工務課も少数精鋭で事業進捗にがんばりますのでよろしくお願ひします。

長澤 期間業務職員 (前列右側)

生まれ育った由利本荘市は自然豊かで大好きです。

編集後記

先日、「百宅地区の記録保存」の関連で、地区内にある神社や史跡等の現地調査に行ってきました！現地調査の際、神社へつながる山道で、クマのものと思われる糞を見つけました。(^^)糞は、栗の木の下で見つかり、割ってみると、なんと栗色！…一般的に何を食べても栗色かも???これは、やはりクマが冬眠に向け、糞詰まりを起こさせるために栗やドングリを食べているものだと思われます。冬に向けて、クマが冬眠の準備で木の実などを食べるために頻繁に出没していると思いますので、皆さんも注意してくださいね！

安全・安心の子吉川に抱かれて、より豊かに暮らせる、わたしたちの郷土のために。

編集・発行 国土交通省東北地方整備局鳥海ダム工事事務所
〒015-0074 秋田県由利本荘市桜小路32-1

TEL. 0184-23-5120 FAX. 0184-23-5451

ホームページアドレス <http://www.thr.mlit.go.jp/chokai/>
e-mailアドレス thr-chokai01@mlit.go.jp